

# 基老連 ニュース

#108号

## 基老連の目的

ボケ防止のために、老人団体同好者の誰もが  
『基を築じむこと』が本筋のよう、機会と場所  
を確保するためには相談なし、團基を通じて親睦  
を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢  
献することを意願とする。

発行日	平成11年1月15日
発行所	八王子の基を築じむ老人連合
〒193	八王子市朝霞町1434-46
TEL	(0426) 66-3754
発行人	熊崎正一

## 新年あめでとうございます

旧年中は、いろいろと御世話様になつてありがとうございました。  
行権様で、基老連の業務を借りなく終了させて頂きましたが、これも傍へて皆様方の野  
後様の賜と心から感謝しております。本郷上を以て、改めて、御礼を申し上げます。  
本年も尚一層の協力をお願い申し上げます。

平成11年元旦

## 八王子の基を築じむ老人連合

"	相談役	猪平一郎
"	特別顧問	平次
"	会員	正裕
"	副会長	佐和子
"	会長	誠則
"	会員	義和
"	会員	徳
"	会員	永安
"	会員	保田
"	会員	千橋
"	会員	木本
"	会員	山上
"	会員	江本
"	会員	西
"	会員	三鈴
"	会員	徳永
"	会員	新東
"	会員	山高
"	会員	坂八
"	会員	奥三
"	会員	信山
"	会員	小

城川 寿司基同好会会長  
 元八王子 //  
 沢方 //  
 中野 //  
 大和田 //  
 由井 //  
 由野 //  
 由良 //

## 御挨拶

深山の方々より質状を頂戴し、誠に有難い次第と感謝しております。  
 早速返狀を出すべきではございませんが、平素よりの申込金を以て、基老連の業務の多く尊配  
 させて頂き、復讐を始め慶祝開催や病気見舞等の日常のお付き合いは、お互に見合せ方々  
 と存つておりますので、宋糸袋がら奉納上を以て御挨拶させて頂きます。  
 重ねてお詫び申すので、重ねながら奉納上を以て御挨拶させて頂きます。

熊崎正一様

(1)

## 年頭の祈願

昨年末の創立10周年記念行事を最後として、恭賀達としての記念行事は一應終了万が二とが出来ました。

これも人情より、皆様方の御協力の賜と感謝しておりますが、改めて、心から御礼を申し上げます。

尚、記念行事の並びに、(1)、「恭賀達の運営に關し、御協力下さいました「各種団体」に対する感謝状の贈呈」、(2)、「創立の周年記念の「永年勤続役員」に対する表彰状の贈呈」と、(3)、「昨年の創立の周年記念日当日に在籍した「創立時より御協力頂いている会員」に対する感謝状の贈呈」等で、及ばざるが如きも、どうか形だけのものは実施有ることが出来ましたことと、満足し心残りはありません。

然しながら、創立当時より計画し、努力して参りました次の件につきでは、御彼所の厚い壁に阻まれて、結果を察せておりません。

即ち、懇意な身で、片岡間仕事で、所詮無理だと言ふ事を、つづく兎い知れぬれであります。次次お詫び申す。

### 施

#### 1. 団体の格付け問題に関する件

御彼所関係では、「団体は娛樂でゲーム(勝負事)」と云う解釈は、老人福祉の制度以来40年近くも徹底してあり未だので、「藝術性豈かぬ団体は、日本の伝統的文化などと並んで、此の理由を説明しても、理解出来ぬ」という風にも云う若葉が返って来ます。

#### 2. 老人クラブに団体登録が古い問題に関する件

厚生省は、昭和35年老人福祉法を制定し、老人クラブに団体登録の開設を禁止(指導)するために、昭和38年以來、新設の老人クラブには団体登録がない。

従て、今年退職した60才以上の団体アソシは、老人クラブには入会しません。

そのために、低級位の団体アソシが「禁止められ、全国では、約数100万人を越える位アソシと云われております。

厚生省では、この見送りのつもりを知れませんが、外郭団体に60才以上の老人を対象とした「全国老人団体連合(日本老人連合)」を開催させていますが、10年間で中止してしまった。その後も形ばかりの事をやつてゐるところです。

以上のようないふ況とあっておりましたが、過去10年間に、八野市長、東京都知事、厚生大臣、文部大臣、内閣府長官、内閣大臣等に於て、「老人クラブに団体登録を開放し、停業退職した老人団体アソシ全員が、老人クラブに入会し、余生を安樂に過ごすことを出来るように体制を整備して復活を図り」と云う陳情書を提出されています。然しながら、政教省又は役人相手に陳情書を提出しても、結局は「実際は事实上に結構なしきり公算が大きい」と云ふ事で、団體を止めてしまつた100人の元団体アソシが、過去において誰も、苦情又陳情に歸りていないという事に困りますではないでしょうか。

然しながら、「常に休まない事は、誰もやらない」と然ゆる所であります。以上

八王子の基幹集会運営会員名簿  
(有段者のみ)

平成11年1月現在

会員表

田 体 名	会 員	性 所	電 話	会員数
八王子基幹運営会員会	熊崎 正一	羽泽町	1343-46	66 3751
城川基幹運営会員会	東田 誠次	川口3台	3-12-1	63 5104 5104
八王子 "	山下 则文	上野原町	353-19	51 3A35 23
恩方 "	高橋 実	下恩方町	1168	51 6753 22
中野 "	坂本 勝	川口7台	2-33-6	91 4074 28
大和田 "	八木 桂光	大和田町	5-34-3-301	42 4093 35
田井 "	銀山 和美	小川町	109-1	26 3618 17
仓町 "	三上 雄	高幡台町	2-24-13	25 9529 10
田木 "	佐江 瞳	南陽町	3-3-3	76 9288 25
北野 "	山本 德美	北野台	2-71-9	35 4510 82
辰野 "	小西 微	辰野町	230-17	63 7684 33
計 10				3063

基幹運営役員名簿

平成11年1月現在

役職名	担当業務	氏 名	所属	役職名	氏 名	所属
相談役	三浦 達也	基幹運営会	常任理事	銀村 草	城川	
特別顧問	牧野 相当	鈴木 民平	"	山田 実	八王子	
会長	鈴木 民平	熊崎 正一	"	山崎 稔	恩方	
副会長	徳永 錠	徳永 錠	"	布施 錦	中野	
"	研修部長	永安 俊二	"	豊田 弘伯	大和田	
"	業務運営室長	新保 孔次	"	阿部 博	田井	
"	監理担当	八木 桂光	大和田	宮田 政治	高幡町	
"	外部担当	坂本 勝	中野	佐石 信男	田木	
"	新規組織	小西 微	辰野	鎌倉 正暉	北野	
"	老人会担当	高橋 実	恩方	加藤 明	辰野	
"	研修会担当	銀山 和美	田井	久保方 滋	北野	
"	連携用務	山本 徳美	北野	佐宗 錠	八王子	
"	"	山下 则文	元八王子	平辰雄	城川	
"	"	佐江 瞳	高幡木	"	福庭 修	坂川
"	"	東田 誠次	城川	"		
"	"	三上 雄	高幡台町			

衆議院議長  
伊藤宗一郎 殿

平成11年1月11日



内閣総理大臣  
官房書記官  
崎正

内閣総理大臣  
官房書記官  
崎正

報道機関の報道不正確の規制及び

社会、国家と損害を与えた賠償責任の障害申請額の件

拝啓 早速承知いたしました。

私共、公務却繁化に誠に恐縮ですが、"有題の件に関する下記報告書類は新規査の上御指図下さいまがれ。記

### 1. 新日新聞社関係

新日新聞は、橋本政権が発足以来、自民党に対する偏向的取扱いが行われておられましたが、平成9年7月13日、「橋本政権追いつき宣言」(と題された反立候選人)と題された(7月15日實録A)が、公表以来、浮動性を増して報道に狂奔し、国家と損害を及ぼす責任を追求するべく、新日新聞社に対し、9月の10月15日付で、「既に落とすべき報道に因る算用状提出の件(本紙添付料1号)と11月5日付で、「10月15日付算用状(発送連絡)の即ち返却算用の件(本紙添付料2号)」を提出しておりますが、今まで「即返却が原則である」と、新日新聞は、公表にて即返却工作を怠り、改めて改められました。

#### (1). 10月15日算用(本紙添付料1号)及び付帯の新聞切札(663枚)

A. 平成9年7月13日付の社説(別途添付料1号)切札(6枚)

B. 平成10年1月1日付の年頭記事抜群(別途添付料2号)切札(4枚)

C. 平成10年4月27日付世論調査(別途添付料3号)切札(4枚)

D. 平成10年5月21日付、矢張りの脚録案に関する記事(別途添付料4号)切札(5枚)

E. 平成10年7月13日付「参議院は自民勝敗、首相選挙へ」(別途添付料5号)94枚

F. 自民党小池赳氏幹部と田中周連記事(別途添付料6号)(74枚)切札(13枚)

G. 小池赳氏の日本海賊会議での経緯の記事抜群(大号(1月~9月)10枚)切札(88枚)

H. 小池赳氏の日本海賊会議での記事抜群(別途添付料7号)(9月~1月)切札(119枚)

#### (2). 11月5日付算用(本紙添付料2号)及び付帯の新聞切札(90枚)

小池赳氏の正義感を犯した報道不正確

本紙添付切札(10/22~11/3)12枚

別途添付切札(10/16~10/31)78枚

- 2、朝日新聞に広告した週刊誌の見出し切り抜き及び、雑誌の記事  
切り抜きの別途添付明細（本紙添付方3号及び付帯の切り抜き7枚）  
 (1)、雑誌の記事切り抜き 10 部  
 (2)、週刊誌の広告（朝日新聞）見出し切り抜き 68 枚
- 3、朝日新聞の切り抜き追加分  
 (1)、12月29日、猪俣ケンイチ、「衆院2社に不信感が企業「振興公団」」  
 (本紙添付方4号)  
 (2)、平成11年1月6日「昭和天皇、敗戦23年後の返還」//,  
 「退位式が確実」語る佐藤和歌島// (本紙添付方5号)
- 4、本議題に際し、街頭演説において項目に因り、不記の返り別添致請求  
 ので猪俣が脚本を賜り承認され、脚本が書かれてある。  
 論  
 (1)、平成10年1月13日の参院選に因る朝日新聞の悪辣体準備工作  
 は、前代未聞の筆殺事件であり、「海を介して数万投票」といわれ  
 て不思議である。  
 即刻「改選の利」に廻らねばならない。なぜか。  
 即ち、2年近くも、新聞、雑誌、放送、多くの同調者を側員との極端  
 な相即並は、本件世論調査で統一と結果を争うといふところが、特に、  
 政治・経済など船と船うつし合ひ20.30%の若者工作が結果を収めた  
 おそれ。  
 更に、今回の参院選の特徴は、不在者投票が最高の444万人、当日午後  
 6時以降の投票者は、16.3%の878万人と併せて1130万。  
 (2)、猪俣政権や小渊政権に対する、2年以上に亘り、政治、経済に因る  
 極端な非難攻撃(1,000件以上)は、即ち、世界中に伝播しており、  
 日本の信用失墜は、当分の間、復旧困難と云ふ程の打撃を蒙って来た。  
 即ち、10年1月1日の社説で、「金融市場で本、「投機資金」という巨大な  
 化け物」が一国の市場に集中しており、逃げ去り万。
- 矢張り、ここで、傍観者が、ただの消費者でなく、何の影響力も行使せぬか  
 と心配しております。
- (2)、「巨大な化け物」の本質を私は「魔王」と云う（詳細は省略）  
 この「投機資金」という巨大な化け物」という表現は、始めて取られたが、  
 朝日新聞は、これらのことを報じた上で、日本の悪い情報を、2年間も続  
 けて提供していると云うことを「あり」、「外国の投資資金が到着」も当然  
 のことであり、放棄的開拓精神では始んど見逃さない」と云つても過言では  
 ござります。(5)

3.

よいのではないでしょうか。

但し、時々の恩怨対立など、本筋では割りません。

更に、前記3の12月29日、格付会社側の件も、同様であつて、米国の格付会社といえども、独自の格付けなど不可能であり、各会社の評議書から借用版を剥出しているのが常例だとうえ。

従て、各企業が不適を抱くのは当然のことでしょうが、最近では、朝日新聞が不正債権改定の頭痛対応で「暴露」するなどの報道が目立ち、そのためには格付会社が「不正債権」と表記しているのです。

(3)、韓国と中国に対する敵意論議を公表したために、朱脚した先生方があつたのですが、日本を毫強した日本人にとっては、当然、正しいと信じての発言だと理解してあります。これに対し、相手国ではなく、朝日新聞が相手国より先に、非難記事を書いた場合が多いためか、何のためかありますか。

又、慰安婦問題に關しても、朝日新聞は、正常化づけを以て、年時、漸時、区別せざらないで、「日本側の対応を非難している」ために、相手国は益々悪化を増長させており、関連本で引き出しこの非難論議を多くほど、日本として、收拾困難な立場に追い込まれている。

毎度のことながら、又トクニ朝日新聞の功利的反対論は、相手国に対する利敵行為と断片的べきではないでしょうか。

(4)、教育勅語の問題について

戦後、マッカーサー司令官により教育勅語は禁止されていましたが、それは、日本の文化強化の一端として指導など云ふようにさうござります。講和条約締結後、解除されたのでないでしょうか。

朝日新聞は、元来、天皇制には敵対の大うき方ですが、教育勅語に關しても、「日本人は戦争に駆り立てた基本精神であり、「兩軍備につながる」と撃滅的な解釈を並張っています。

何れにしても、現在のあり伝統的の偏狭と看少年犯罪が氾濫している日本の状況下に鑑み、改めて、教育勅語の偏狭な偏見江川の方へ、中止何れもでしあが。

これまで、この際、日本国が将来に以て、歴史的方針新しい教育勅語を導入されても良いのでないでしょうか。

但し、教育の尊厳を保護するためには「勅語」が「總對条件」と信じております。

(5)、皇室について

1、朝日新聞は、終戦當時、「天皇の血統云々」と問題を提起し、世間の

(6)

4.

物集いとなり自然循環となっている。

口、10年5月27日、天皇陛下御誕辰に因ては、お詫びの形式的な報道には、品格がなく、又社説は、「英國は財務官僚的媚び」などといふ。  
(1月15日) 報道状Dを即參照下さい。

ハ、平成11年1月16日付、(1)、「昭和天皇、敗戦23年後の迷懐、「退位の方と云つたことはない」」、添へ書立「神祇並義的反対性感覚」。

(2)、「退位せむ理由」桂つむ昭和天皇、「私の仕事は、此の国を存続上より、  
添へ書立「神御天皇鏡、最後禮石がガ」、「心中にけりうる機知のま」。  
以上所述、朝日新聞の論調は、お詫びで有り、添へ書立、御対応の如きせ  
ば眞善並体となっている。

この件記事を發表するうでは、朝日新聞には、日本人的感覚を兼備した  
優秀な編集者がいるのでないとは言ひでしよう。

即ち、天皇陛下とは、「どん友存在で有り、どん御人柄位」のことが相  
対出来ない人間等、編集者との資格がないと云われても容赦の余地が無い。  
本件に関し、特別報道を即取扱しまさ。

天皇陛下マスク一寸の内相に付けて御対応が有り、陛下は、  
マスクに就いて、陛下は御近の木下内相に付けて御対応が無いようである。

前、貴仁上、この件に因ては、年内に証據を確実に、収集させて復さう。

(6)、朝日新聞に同様にて「自民党即ち」に協力した、文化人学者、政治家等の  
難能な行元について

1、難能の切り抜き10部。(添紙添付3号参照)

朝日新聞は公表の通り難能で、難能を引かれた見出しで「質った難能3冊  
の切り抜きを記事に添付してある。

口、難能の行元(朝日新聞紙)切り抜き、6枚。(添紙添付3号参照)

週刊現代(講談社)とポスト(小早川)の2紙は、「エヌ、クロ難能」の代  
表格で、20代、30代の青少年を腐敗、堕落させた原因として批判及  
れています。すが、こんな過剰的アグレッシブな「精神省察」は、自民党の  
等と、世論調査や、選挙権を行はれていないのかと思ひだけでも情けなく  
体的と云ひなり。尊厳らしい」と云ふ気分には無い。

このような風潮が一般国民に浸透した場合、日本はどうなるのでしょうか。  
若人社会に潜伏するが、この際、2人とも「既知らがる難能な行元」は、  
断固とした処分が最もでは無いかと思料致しております。以上

(7)

7月11日(朝日新聞)分類表

5.

(10月15日分別添付明細)

整理番号	切抜枚数	期間	備考
1-4	69枚	9/7/4 ~ 10/5/28	
5	94	10/5/10 ~ 7/13	
6-1	115	7/14 ~ 8/6	
6-2	193	8/6 ~ 8/20	
7-1	74	8/21 ~ 9/3	
7-2	152	9/3 ~ 9/19	
7-3	188	9/19 ~ 9/28	
8	119	9/26 ~ 10/15	
雜誌	記事 10部 広告 68枚	9/10/4号~10/9/14号 10/7/10号~11月7日号	

(11月5日追加分別添付明細)

追加	本文添付 12枚 別途添付 78枚	10/16 ~ 10/31	
----	----------------------	---------------	--

(△)

基光連所修部役員名簿

平成11年1月現在

職名	氏名	所属	電話番号	職名	氏名	所属	電話番号
所修部長	永井 勝二	基光連	65-1386	所修部員	猿口 捷	猿川 61	8428
指導員	小西 徹	東京 63	7684	"	山田 明	元八 51	7098
"	菊池 喜次郎	猿川 63	7625	"	大川 伸男	鬼子 51	0403
事務長	佐藤 順次	元八 25	5859	"	木本木 戦	中野 91	4457
事務課長	植松 伸一	中野 23	5041	"	岡本 昭二	大和田 X2	2939
会計	園田 美佑夫	元八 22	1443	"	福田 伸吉	井 36	6280
"	相川 新	猿川 65	0387	"	松島 清雄	合町 27	9277
"	小室 夏男	鬼子 51	0348	"	小本 伸	北野 46	5752
"	横山 龍平	元八 24	2052	"	津川 隆一	東野 61	7306
計 9名				計 9名			
所修部長	川中 章	基光連	76-0275	所修部員	川内 正義	由木 95	1581
指導員	塙路 善太	由木 96	1927	計 1名			
事務長	松本 達也	由木 96	2014				
会計	勝又 葵	由木 95	1835				
"	嶋 良水	北野 35	8608				
計 5名							

会員の生年別組別

平成11年1月現在

組合会別	昭和 大正 昭和				合計	備考
	13年~10年	9年~2年	15年~8年	7年~2年		
	60才~64才	65才~71才	73才~80才	81才~86才	87才~96才	
猿川	6名	24名	15名	3名	3名	51名
元八年	4	14	5			23
鬼子	1	15	4	2		22
中野	3	15	8	2		28
大和田	2	19	13	1		35
由井	1	10	5		1	12
合町	2	6		1	1	10
由木	13	26	5	1		45
北野	6	22	12	1	1	42
辰井	2	17	11	2	1	33
計	40	168	78	13	7	306

(9)

### 第6回春菜連タイトル争奪戦の結果

日 時 平成11年1月30日午前9時  
 会 場 熊谷市役所2階(東狭川町551-1, 電67-1331)  
 会 費 600円(弁当代を含む)  
 タイトル 入野好名(日本棋院所属), 久野千穂(NTT杯), 八重子(春菜連所属)  
 参加資格 地区タイトル保持者(不競の通)

#### 地区タイトル保持者

地区別	期別	名 人		王 座		天 狗	
		段	氏 名	段	氏 名	段	氏 名
狭川	前	7	東田 雄次	4	横山 浩	5	猪地 春次郎
	後	3	橋場 道明	7	神吉幸 錦	初	坂口 哲
元王子	前	6	佐藤 達志	2	藤林 立基	6	大川 海房
	後	2	高橋 雅二	4	西山 孝二	5	K. 勝
中野	前	5	城野 聰郎	初	中川 俊郎	2	小橋 久
	後	5	坂本 駿	3	木本木	2	伊藤 錠
大和田	前	4	根本 定紀	4	東田 弘伯	4	遠藤 成章
	後	7	松谷 春夫	4	八木 敏光	初	組野 修
由井	前	6	三上 錠造	4	福田 高風	6	銀山 和雄
	後	初	五川 中	6	森田 高風	2	木下 錠
由木	前	6	板浦 良寿	2	猪水 兼彦	6	吉川 達也
	後	7	赤崎 一樹	2	遠賀 保	4	園部 駿男
北野	前	5	鎌倉 正暉	7	伴 錠	一	中村 駿
	後	3	山本 伸	初	佐藤 吉男	3	山本 三好
長野	前	4	深澤 和也	4	戸谷 高洋	4	松井 駿
	後	初	加賀 研	3	山崎 優	3	平川 隆一

### 第9回ボクシングのための春菜連狭川大会の結果

日 時 平成11年2月28日午前9時  
 会 場 熊谷市役所2階(東狭川町551-1, 電67-1331)  
 主 催 狹川春菜連同好会(会長東田雄次, 会員会員3121, 電63-5707)  
 外 催 八重子(春菜連主戦士連合(春菜連))  
 後 援 八重子, 八重子(教育委員会, 日本棋院)  
 参加資格 狹川春菜連と同様種別内外に於いて、めいじ会, 桐原町, 桐原町, 佐野町, 元多摩町  
 31日に在住している60才以上の高齢者(10歳以上7段まで)  
 参加費 700円(弁当代を含む)  
 稽古方法 例年通り3ラウンド行い、各ラウンド3位までの入賞者に賞品を授与する。  
 将 来 放題により下記大会に招待される。  
 8月29日(土) 八重子大会  
 注意事項 自身用車での御参加はお断りください。 決 上